

7 文字と式 ③ ~ 文字式の利用 ~

学年		組		氏名	
----	--	---	--	----	--

1 次の数を文字を使って表しなさい。

(1) 十の位が8, 一の位が x の2けたの数。

$$86 = 10 \times 8 + 6, \quad 72 = 10 \times 7 + 2 \quad \text{なので}$$

十の位が8で一の位が x である2けたの数は

$$10 \times 8 + x = 80 + x \quad \text{と表せる。}$$

$80 + x$

(2) n を整数とするときの5の倍数。

5の倍数は 5×1 のように $5 \times \text{整数}$ で表せるので

$$5 \times 2$$

$$5 \times n = 5n \text{となる。}$$

$$5 \times 3$$

$5n$

2 次の数量の間の関係を等式で表しなさい。

(1) x に8をたすと12になった。

$x + 8 = 12$

(2) x から2をひくと y になった。

$x - 2 = y$

(3) x を5倍すると20になった。

$5x = 20$

(4) x を3倍して7をたすと22になった。

$3x + 7 = 22$

(5) a 円のりんごを6個買うときの代金は480円である。

$6a = 480$

(6) a 円のノート3冊の代金と b 円の鉛筆8本の代金は等しい。

$3a = 8b$

3 次の数量の間の関係を不等式で表しなさい。

(1) x は3より大きい。

「より大きい」は3を含まない。

$x > 3$

(2) x は-5より小さい。

「より小さい」は-5を含まない。

$x < -5$

(3) x は7以上である。

「以上」は7を含む。

$x \geq 7$

(4) x は-2以下である。

「以下」は-2を含む。

$x \leq -2$

(5) x は8未満である。

「未満」は8を含まない。

$x < 8$

「より小さい」と同じ。

(6) x に4をたしたら10より大きくなる。

$x + 4 > 10$